

国道11号バイパス振動環境検討委員会

第5回委員会 議事概要

1. 日 時 平成27年12月11日（金）10：30～11：30

2. 場 所 交流プラザ 1F

3. 出席者

〔委員長〕

日野 順市 徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授

〔委 員〕

鍋島 康之 明石工業高等専門学校 都市システム工学科 教授

山中 稔 香川大学 工学部 安全システム建設工学科 准教授

※星 委員は所用のため欠席

〔その他〕

精密部品製作企業

香川河川国道事務所

自治体

4. 議事内容

- (1) 第4回委員会結果の確認等
- (2) 追加調査結果の報告
- (3) 今後の検討方針（案）
 - ・シミュレーション手法と入力条件
- (4) 今後の検討内容と予定
- (5) 意見交換

5. 審議結果

- ・第4回委員会の公表内容が了承された。
- ・委員会での意見を踏まえ、シミュレーションを実施して次回委員会に諮る。

6. 主な意見

■追加調査結果について

- 更なる追加調査は不要である。
- 機械の固有振動数とダンプロックの走行時に最大振動値を示した周波数は異なっており、バイパス整備後の交通振動が機械に影響を与えるとは考えにくい。
- ダンプロック走行時の振動値は、加振調査時より相当小さい。
- 工場付近では、国道部より浅い深度で硬い地盤を確認したが、周辺地形からも整合している。

■シミュレーション手法と入力条件について

- 入力条件である車両の発生振動値は、当該地周辺の国道 11 号における最大の振動値であり、問題ない。
- シミュレーションは、加振調査結果をシミュレーションモデルで再現した上で、実施すること。

以 上

今後の検討内容と予定

(H27.12.11)

第1回委員会 (H26.9.18)

- 委員会規約の承認
- 精密部品工場の事業説明
- 振動対策工の例
- 今後の検討内容と予定
- 国道11号バイパスの事業説明
- 既往調査結果の報告
- 工場見学
- 意見交換

第2回委員会 (H26.11.28)

- 第1回委員会結果の確認等
- 今後の検討内容と予定
- 追加調査の内容及び方法の確認
- 意見交換

確認用プレ試験の実施 (H27.2.28)

第3回委員会 (H27.5.29)

- 第2回委員会結果の確認等
- 加振調査について
- 確認用プレ試験の内容及び結果の報告
- 今後の検討内容と予定
- 意見交換

加振調査(振動限界値の確認)の実施 (H27.6.28)

第4回委員会 (H27.9.9)

- 第3回委員会結果の確認等
- 今後の検討内容と予定
- 加振調査結果の報告
- 意見交換
- 必要な追加調査の検討

追加調査(ダンプロック試験走行・ボーリング調査等)の実施 (H27.10.10)

第5回委員会 (H27.12.11)

- 第4回委員会結果の確認等
- 今後の検討内容と予定
- 追加調査結果の報告
- 意見交換
- 今後の検討方針

○シミュレーション及び振動影響解析